導入事例

設備管理業務の全社統一



国内・海外拠点も含め
設備情報の一元管理

保全業務の効率化



タブレット端末を用いた
点検作業実績の入力

保全履歴活用による業務手順見直しの最適化



設備状態に応じた点検項目の見直しと
点検周期の最適化

予備品在庫の削減



工場間で在庫情報を共有し在庫量を適正化

柔軟性を考慮したアドオン開発



多種多様な帳票を簡単な
Excelシートの設定で実現

保全情報と稼働情報の見える化基盤構築



保全情報と稼働情報の連携・活用により
設備予兆診断に展開

動作環境

オンプレミス

No	項　目		動作環境
1	サーバー	主メモリ	16GB以上
2		HDD	200GB以上の空き
3		OS	Microsoft Windows Server 2022、2025
4	クライアント	ディスプレイ	1024×768ドット以上
5		ブラウザ	Microsoft Edge Google Chrome Safari*

クラウド

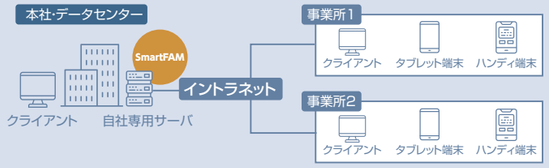
No	項　目		動作環境
1	クライアント	ディスプレイ	1024×768ドット以上
2		ブラウザ	Microsoft Edge Google Chrome Safari*

＊Safariでの利用は一部機能に制限があります。

システム構成例

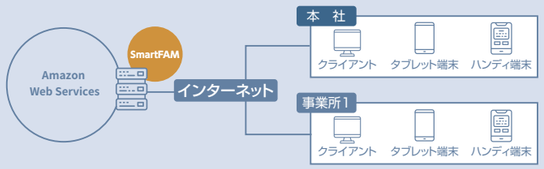
オンプレミス型

お客様管理のサーバ上に、「SmartFAM」を構築する構成
お客様要件に合わせた細やかな設定が可能



クラウド型

「SmartFAM」を、月額課金で利用いただく構成
初期投資コストをおさえて利用可能



● SmartFAMは、株式会社 日立産業制御ソリューションズの登録商標です。
● Microsoft Windows Server、Microsoft Edge、Microsoft Excelは、米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標または商標です。
● ConMas i-Reporterは、株式会社 シムトップスの登録商標です。
● その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商号、商標もしくは登録商標です。
● 本製品の輸出等される場合には、外国為替及び外国貿易法の規則ならびに米国の輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認のうえ、必要な手続きをお取りください。
　なお、ご不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。
● この製品の情報は2026年3月現在のもので、改良のため予告なく変更することがあります。

株式会社 日立産業制御ソリューションズ　https://www. hitachi-ics. co. jp

営業統括本部	〒110−0006 東京都台東区秋葉原6番1号(秋葉原大栄ビル)	(03)3251−7241
茨城支店	〒310−0011 茨城県水戸市三の丸一丁目4番73号(水戸京成ビル)	(029)221−2770
中部支店	〒460−8435 愛知県名古屋市中区栄三丁目17番12号(大津通電気ビル)	(052)259−1241
関西支店	〒530−0005 大阪府大阪市北区中之島二丁目3番18号(中之島フェスティバルタワー)	(06)6202−1649
西日本営業所	〒730−0036 広島県広島市中区袋町5番25号(広島袋町ビル)	(082)248−2838

お問い合わせ

IN07C-06　2026.03
Printed in Japan

HITACHI

設備・資産管理システム「SmartFAM」

SmartFAM

IoT時代のモノづくり現場を活かす
オールインワン保全ソリューション



設備・資産管理システム「SmartFAM」

SmartFAM

現場ごと組織ごとの設備や資産を、全体視点で有効活用

設備・資産の保全情報を一元管理

設備台帳を基準とし、保全計画の立案から点検・故障の履歴など、設備保全に纏わる情報を一元的に管理し、保全業務の効率化を支援します。

設備・資産の稼働率向上と長寿命化を支援

設備・資産の点検情報や故障情報を収集・蓄積・分析し、突発停止の防止や、長寿命化のための予防保全計画の立案を支援します。

IoT情報収集基盤の構築を支援

設備稼働データを利用する機能を強化。収集・蓄積した設備稼働データと保全データの一元化により、設備保全における予兆管理・予防保全の取り組みを支援します。

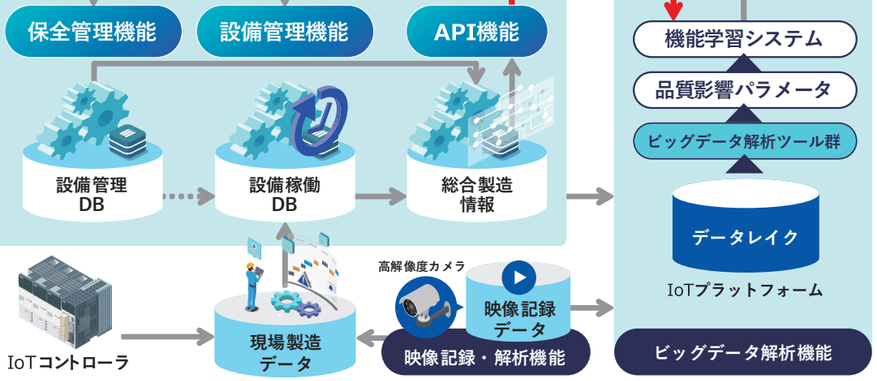
DX推進による設備管理のスマート化と保全レベルの向上の関係性

Lv0 属人的	Lv1 一元化	Lv2 保全整流化	Lv3 遠隔監視	Lv4 工場最適化
第1世代 事後保全（BM）	第2世代 予防保全（TBM/時間基準）		第3世代 予知保全（CBM/状態基準）	第4世代 改良保全（RBM/リスク基準）

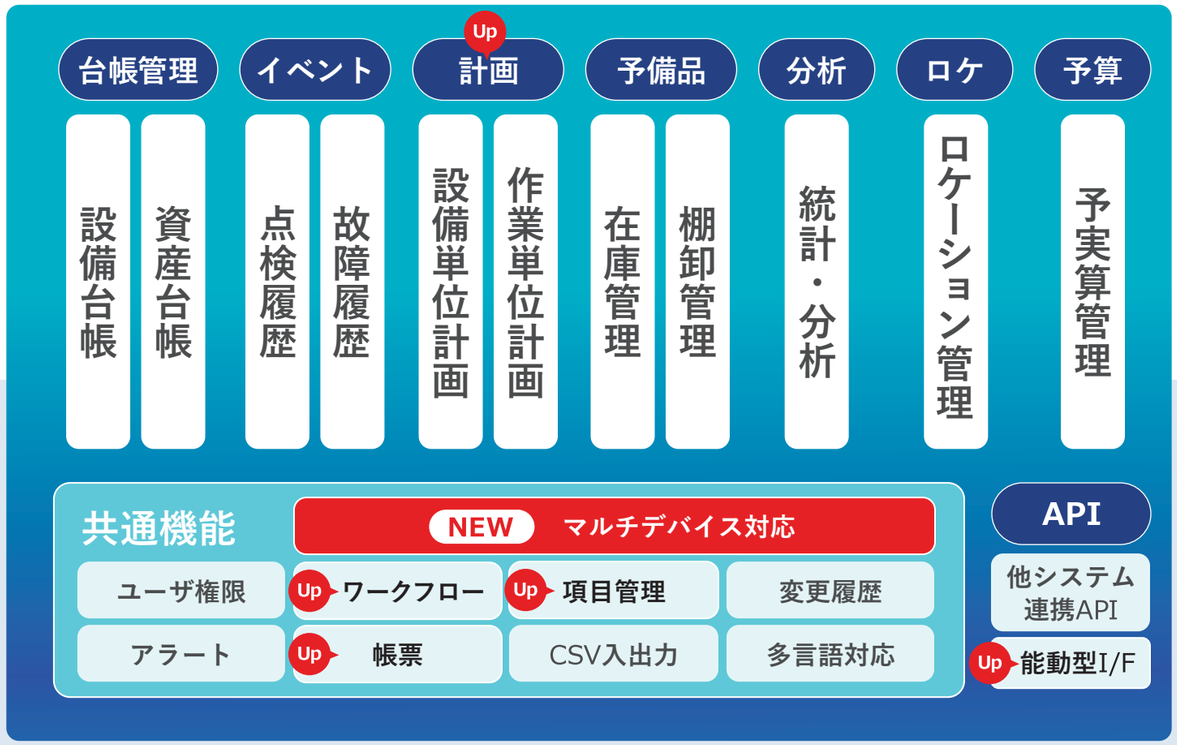


めざす導入イメージ

IoTを活用して、機器の稼働状態から故障分析し、RBMとして整理、保全業務の効率向上を実現します。



「SmartFAM」の主な機能



タブレット

SmartFAM/Mobile

ConMas i-Reporter*



稼働情報連携

トレンドグラフ

警報管理



他システム

ERP（基幹システム）

MES（製造実行システム）

EMS（エネルギー管理システム）



＊ConMas i-Reporterとは、タブレット端末を使用した、デジタル入力と手書きを融合させた全く新しい『現場』記録・報告・閲覧ソリューションです。

「SmartFAM」の特長

お客様に寄り添う柔軟性

- 業務や運用に合わせ管理項目の変更が可能
- お客様へのヒアリングをもとに必要な機能をご提案
- トライアル評価中も徹底したサポート

現場での作業を意識した機能や画面操作性

- 現場から作業記録を直接入力可能
- 記録の精度向上
- 転記作業削減による作業時間の短縮
- オフライン下でも利用可能

稼働情報の連動で異常をすぐに察知

- 蓄積された設備稼働情報から設備異常をすばやく検知
- 設備故障による業務停止の未然防止

他システムとの連携

- 分析ツールなどの連携で蓄積した保全履歴を深掘した詳細分析が可能
- 他社製の報告書作成ツール(ConMas i-Reporter)との連携による作業効率向上
- ERPやMESなどのシステム連携により保全データの利活用が可能

さまざまなフォーマットに対応した帳票出力

- 単帳票、一覧帳票など多彩なフォーマットに対応した帳票出力ができます（Excelファイルを生成）
- 出力項目、フォーマットをユーザが選択できるため、任意の帳票出力ができます

生成AIを活用した高度な保全

- 現場で起きた事象を生成AIに問い合わせることで、生成AIから原因となる候補の回答を得られ、有識者がいなくても類似の復旧方法を確認できます